

流行ものから 見えるもの

若者は、「武士の一文」にほれる!?

—ローマ字略語・侍言葉がブーム

一つの世も、若者たちが新しい言葉を創り出すのはよくあること。そんな最近の一大潮流が「ローマ字略語」と「侍言葉」のようだ。

ローマ字略語の基本は、日本語の短文の頭文字を並べて省略化したもの。その出世頭は、やはり「KY(空気が読めない)」だろうか。さらに「NW(ワリが悪い)」や「MM(マジでムカつく)」なども常用語だという。ちなみに、

これが「MMK」になると「モテて、モテて、困る」の意味だとか。そうした珍語を集めた「KY式日本語」(北原保雄編著・大修館書店)は発売一カ月で二十万部を売るベストセラーとなった。もう一つのトレンドが、

何と「武士語」である。例えばメールなどで、自分を「拙者」で相手を「お主」と書いたり、謝るときには「面目ない」、お礼を言うときは「かたじけ

けない」となる。また、それらのバイブルである「使つてみたい武士の日本語」(野火迅著・草思社)という本もヒットする時代なのである。

これらの流行の背景にあるのが、ネット社会とメディアの威力だろう。ローマ字略語の最大のメリットは、携帯やパソコンでのメールを少ない文字で打てることと、仲間内だけで通じるという「コミュニティの優越感」が味わえることだ。

また、武士の言葉遣いを会話や文面に組み込むようになった大きな契機が、若者に人気を誇る木村拓哉主演の「武士の一分」や織田裕二主演の「椿三十郎」などの映画。さらに、時代劇の言葉なら

でき、言いにくいことも速回しに表せ、自分は「教養」があると思われるのでは? との「ちよござい」な若者心理も働いているようだ。

さて、こうした「NO(人気の衰えない)言葉」を駆使する新社会人が職場にあふれる季節となった。見方を変えれば、双方の底流にあるのは「心のゆとりとユーモア精神」。それだけは「容赦無用」と切り捨てずに「それは重畳」と育てたいものである。ただし、若手社員たちが「殿のお下知」に「3M(マジで、もう無理)」や「そんな御無体な」と拒否するシーンが増えることは「平にご容赦を」かもしれないが……。

NML野村オフィス

代表 野村 正樹

新発田市内で商工業を営んでいる方へ

マル経資金(小企業等経営改善資金)

(ご利用には一定の要件がございます)

1,000万円以内

返済期間 運転資金5年以内
設備資金7年以内(うち据置6ヶ月以内)
貸付利率 固定1.95%(平成20年4月10日現在)
担保・保証人 不要

国の事業ローン(普通貸付)

ご融資額 4,800万円以内
長期・低利で使い道いろいろ

返済期間 運転資金 5年以内(うち据置1年以内)
設備資金10年以内(うち据置2年以内)
貸付利率 固定2.25%(平成20年4月10日現在)
担保・保証人 ご希望により相談させていただきます

「国の教育ローン」のご案内

合格発表の前でもお申し込みができますので、お早めのご相談をお待ちしております

ご利用いただける方	高校・短大・大学・大学院・専門学校・各種学校などに入学・在学される方の保護者
年収の制限について	世帯合計で ☆給与所得者…990万円以内 ☆事業所得者…770万円以内
ご融資額	学生・生徒お一人につき200万円以内(200万円以内で、重複して利用できます。)
ご返済期間	10年以内(母子家庭の方は、11年以内)
据置期間	在学期間内で元金のご返済を据置くことが出来ます。(ただし、ご返済期間に含まれます。)
保証	財教育資金融資保証基金または保証人
ご返済方法	毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済もできます。)
利率(平成20年4月10日現在)	年2.2%(固定金利。貸付から最終回まで同じ利率です。)